

住まいのお得を発信

「M-Reno」

松岡建設

Vol.9 2026早春号



暦の上では立春を過ぎましたが、「一月往ぬる、二月逃げる、三月去る」と言われる通りあっという間に過ぎ去り、時の流れが早いと感じられている方は多いのではないのでしょうか。
三寒四温の季節がらどうぞご自愛くださいませ。

さて、今年の3月22日に閉城が決定した広島城を見納めに行って参りました。
そこでなんと広島城のガイドを担当したのは...「社長」でした！
新幹線で資料を広げ、事前準備をしておられました。😊

そんな広島城をご紹介します！



本当の「ただいま」の家は、大切な「おかえり」の温もり空間

広島城

長州藩の藩祖の毛利輝元が1592年に築いた平城で、日本百名城のひとつです（旧国宝）。関ヶ原の戦い後に福島正則、その後浅野長晟が領主となり、江戸時代を通じて広島藩の拠点として大いに栄えました。

1945年の原爆で崩壊後、1958年に再建されました。

1階から4階を鉄筋コンクリート、最上階の5階のみ木造で建築され、68年間親しまれてきました。

将来木造再建を検討中なのですが、皆様も見納めに行かれてはいかがでしょうか。



【正面玄関の御門橋、表御門】
歴史の重みを感じる佇まいです。



【被爆石垣】
熱で赤茶色っぽく変色していました。生命の強さを感じました。



【被爆樹木ユーカリの木】



【天守閣からの眺め】
眼下に広大なパノラマが…。



そして翌日に、竹原市たけはら街並み保存地区へ。

江戸時代に塩や酒造りで栄え、お屋敷や由緒あるお寺が今もなお健在でした。朝ドラ「マッサン」のモデルとなった竹鶴酒造にも立寄り、時代を超えた文化や価値を引継いでおられました。



旧松阪屋住宅



旧笠井邸



旧笠井邸の2階



竹鶴酒造



こんな工事を
しています！

【紺屋町 S マンション 大規模修繕】

3月中旬工事完了

～屋上～



Before



After

雨風や紫外線に直接さらされ劣化しやすい場所の為、雨水が建物内部に侵入し木材の腐食、鉄筋を錆びさせたりします。そこで既存のゴムシートを撤去し、ウレタン樹脂を塗重ね、継ぎ目のないゴム状の防水膜を形成しています。

～ベランダ床防水～



Before



After

劣化、ひび割れにより雨水が侵入し腐食にもつながります。耐久性・耐候性に優れた防滑塩ビシートで改修し、見た目も美しく回復しました。



建物をメンテナンスすることで、**寿命を延ばし、安全性の水準を上げ、美観も維持します。**



～外壁タイル～

①調査



タイルの浮き、破損をチェックします。

②はつり



不具合のあったタイルを剥がします。

③下地補修



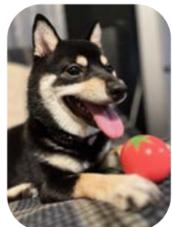
ALC用補修材を塗布。

④タイル貼替



タイルを貼り、目地を詰め、洗浄して完成です。

地震の揺れ、経年劣化によるタイルの浮き、割れを確認。剥落の危険性を考慮して、約8,000枚のタイルを貼替することになりました。



あずき便り

先日建具屋さんに行ったら、どこでもドアを発見しました！
開けると別世界に行けるのでしょうか…



松岡建設株式会社

〒569-0803 高槻市高槻町 20 番 22 号

TEL: 072-682-8377



大阪府知事許可（般-4）第87000号
宅地建物取引業 大阪府知事（15）第7178号